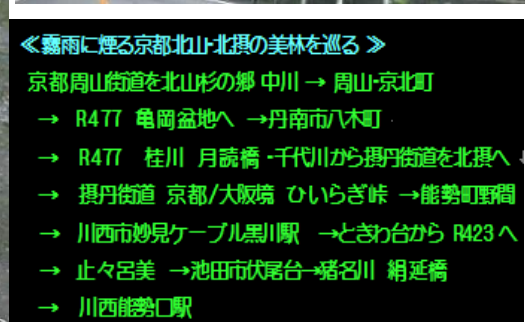


【写真アルバム】 霧雨に煙る京都北山・北摂の美林を巡る

京都北山周山街道 北山杉の郷「中川」から亀岡・北摂の杉林を巡って神戸へ 2015.6.16.



梅雨の合間に京都の八瀬・大原へ行く機会があり、雨上がりの里山や山腹の杉林の美しさにみとれました。

雪の北山杉が見たくて、北山杉の美林が立ち並ぶ山間の周山街道沿いの磨き丸太の郷 中川へに出かけたことがあるのですが、眼前に広がる北山杉 緑の美林はあまり意識したこともない。

東山魁夷が信州で描いた美林の森のイメージが大きく広がって、「今、霧に煙る北山杉が美しいだろうなあ・・・」

周山街道の北山杉の郷中川は今、どうだろうと。

家内も北山杉の郷中川は歩いたことがないという。



ふと思いついて、京都から神戸への帰りに 「北山杉が立ち並ぶ周山街道を北山杉の郷 中川・周山を巡って亀岡へ。そして そのまま北摂の山を越えて池田へ出る R422・摂丹街道（旧池田街道）を走ろう」と。

6月16日朝 霧雨まじりの曇り空 京都での用事を済ませて、京都の街を西に通り抜けて 宇多野 福王寺から北へ 周山街道に入って、高雄から清滝川が流れ下る山間を磨き丸太の北山杉の郷へ。
 そしてそのまま北山杉の美林を楽しみながら周山から亀岡に抜け、北摂の山を越えて池田へ出る。
 京都 周山街道とR422・摂丹街道（旧池田街道）をつないで 神戸へ帰る北山杉を巡るドライブ。
 霧雨に煙る素晴らしい北山杉。 期待にたがわず、心地よいドライブを楽しみました。

1. 周山街道を北へ 清滝川が流れる山合 磨き丸太で有名な北山杉の郷 中川周辺



霧雨に煙る北山杉 緑のグラデーションが素晴らしい北山杉の美林 周山街道 中川 周辺で 2015. 6. 16.

狭い山間の街道筋 清滝川の両側に磨き丸太の作業場が見える北山杉の郷中川の背後に北山杉の美林が霧雨に煙る今の季節だけの景色をひとりじめ。期待通りの景色。

また、この北山の奥には 切り倒した杉の株の切口から、幾つも芽を出し、巨樹に成長した芦生台杉などと呼ばれる巨樹が幾つもあるのですが、この中川周辺では庭木用として育てられている「北山台杉」の畑にも出会えました。

植林をせずとも山を守れ、また、庭木用としての需要が高く磨き丸太とは違う北山杉の新しい産業。しりませんでした。



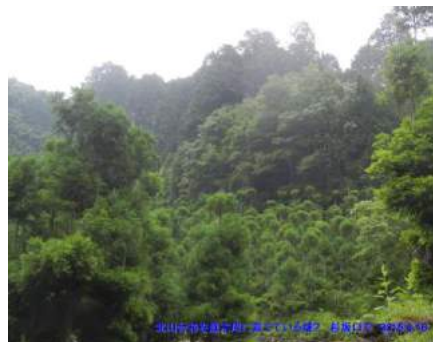
周山街道 中川 周辺で 2015. 6. 16.

● 北山台杉 切り倒した杉の株の切口から、幾つも芽を出し、巨樹に成長する「台杉」

自然に成長した台杉の巨樹が 京都北山には幾本もある。

この中川周辺ではこの台杉を庭木用として育てられている「北山台杉」の畑が山腹にいくつか見つけました

この北山の奥には 芦生台杉などと呼ばれる山中で自然に育った巨樹が幾つもありますが、庭木用として育てられている北山台杉を見るのは初めてです
庭木としての北山台杉の需要が高く、中川周辺の街道筋で庭木用として育てられている「北山台杉」の畑を見かけました
磨き丸太とは違う新しい産業。でこの台杉を育てるのも何十年の仕事です



周山街道 杉坂口で見つけた庭木用に育てている北山台杉の畑 2015.6.16.

山腹で切り倒した株から芽を出した台杉をここに移して育てると言う

2. 中川からさらに山間の美しい杉林の中を北へ登って 桂川の上流京北町周山へ

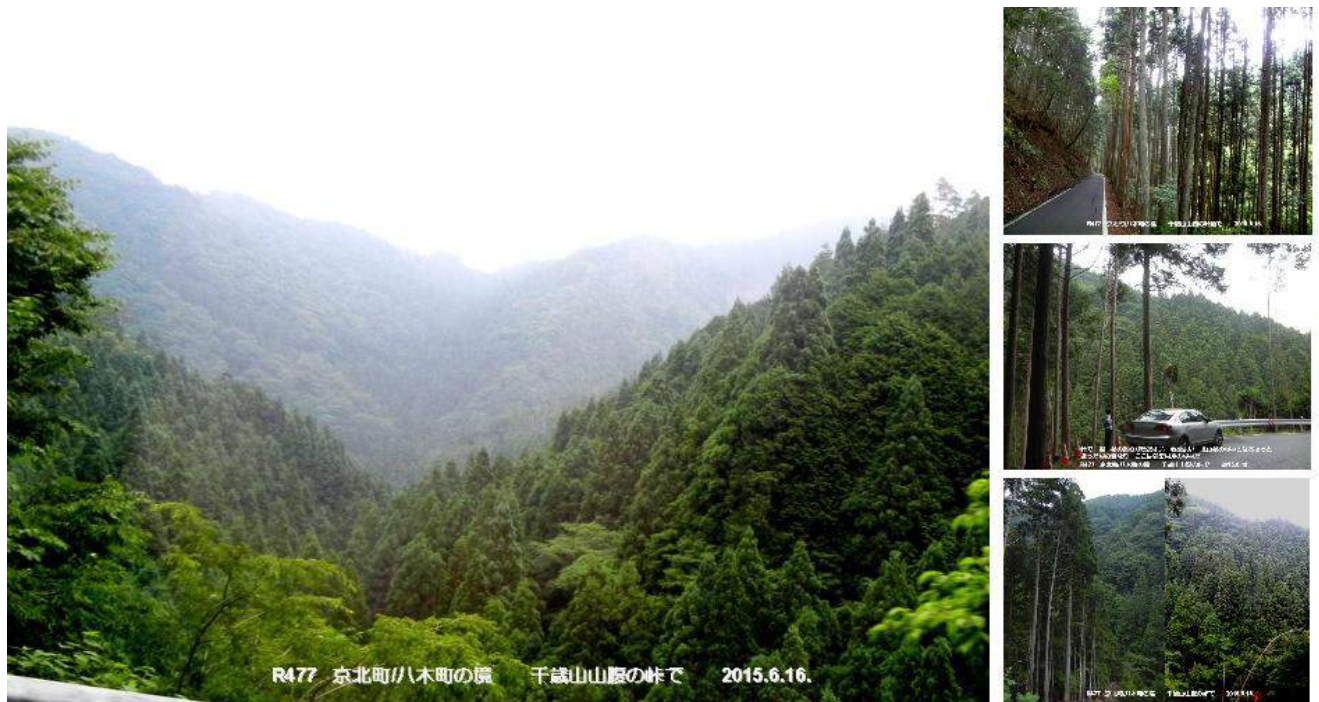


周山街道を 北山の山間を北の周山へ 山に囲まれてはいるが視界が開け、桂川の上流に周山で出会う 2015. 6. 16.

中川からさらに奥へ清滝川沿いの山間を遡って小野町に出て、笠トンネルと京北トンネルの二つの長いトンネルで山を越えると桂川の上流でこの地域の中心地 周山 ここは北山山地の中の交通の十字路 昔からの街道の要所である

3. 周山から亀岡へ 周山街道と別れ、西へ R422 亀岡街道 を亀岡盆地に下ってゆく

周山で川幅の広い桂川に出会えたので、そのまま川に沿って亀岡と思いました。山間を蛇行して流れ下る桂川を横目にまた、山中へ。千歳山・紅葉山の峠道を越えてやっと亀岡盆地へ この山中も素晴らしい杉林の峠道でした



R477 亀岡海道 京北町/八木町の境 千歳山山腹の峠で 2015.6.16.

峠で一服 杉の香りがただよい 心地よい。北山杉の杉林とはちょっと違った杉の重なり。

ここは建築材用の杉林で、磨き丸太の杉林とは手入れがちっと違うのか、北山杉の美林とは違った美しさ。

峠道を少し下るとまもなく前方が開け、亀岡盆地が見えてきた。



峠を越えるとまもなく視界が開け、亀岡盆地の中へ 亀岡海道八木町神吉周辺 2015. 6. 16.



愛宕山と北摂山地の間 中央を桂川が南東へ流れる亀岡盆地

桂川にかかる月読橋を西へ 正面の北摂山地へ向かう

ここからは 北摂山地の京都・大阪府境を越えて南西の豊能へ出る R422 摂丹街道を走る

4. 亀岡盆地 月読橋を渡って 北摂山地に入り、京都/大阪の府堺を越えて豊能を走り抜ける



◎ 大阪平野を流れ下る淀川水系と亀岡盆地の桂川を水系隔てる山地 北摂山地を越えると豊能

スポットとしては 何度も通って知っているのですが、面ではつながらぬ私にとっては 全くのブラックボックスの地域。妙見山に象徴される生野鉱脈の東端 多田銅銀山・隠れキリシタンの郷 茨木千提寺もある
山間にありながら、大きな住宅地が急速に展開され、また、今も第二名神高速道路や大規模団地の開発が行われ、トラックや車が山中を走り回り、山中とは思えぬ活気山中でありながら大阪の都心と 30 分ほどでつなぐトンネルが千里へと繋がっていると聞く。全く知りませんでした。





国道422から一つ東側 の国道 423 号線にトラバースして 余野川沿いを下る 止々美周辺 2015.6.16.

この止々呂美地区では大規模な住宅地がいはずと並行して 第二神明のインターチェンジの建設が進んでいました。
この北摂箕面の山間と大阪千里を直通トンネルで結ぶ道路もあり、第二の千里丘陵のようになるのかもしれない。
驚きました。



全くの思い付きでスタートした京都北山杉の美林を巡る周山街道から摂丹街道のドライブ。

霧雨に煙る北山杉の美林 期待通りの美しさで本当に心地よいドライブでした。

改めて 梅雨時の杉林の美しさを発見できました。

また、ちょくちょく この街道を帰えろう……と。

家内は初めての北山杉の郷中川と北山台杉がとても印象的だった様子。

私は この梅雨時の緑のグラディエーションに惹かれました。

どちらも満足感一杯を話題にしながら 神戸へ 帰ってきました。

2015.6.16.夕

神戸への車中で 今日の北山杉ドライブを話題にしながら

Mutsu Nakanishi



【スライド原図集】 霧雨に煙る京都北山・北摂の美林を巡る

北山杉

2015.6.16 岡山県 中川



京都周山街道を北山形の郷 中川 → 周山・京北町
→ R477 亀岡盆地へ → 丹南市八木町
→ R477 桂川 月読橋 - 千代川から摂丹街道を北摂へ
→ 摂丹街道 京都/大阪端 白いらぎ峠 → 能勢町野間
→ 川西市妙見ケーブル黒川駅 → とぎわ台から R423 へ
→ 止々呂美 → 池田市伏尾台 → 猪名川 相延橋
→ 川西能勢口駅



宇多野福王寺から周山街道に入り、緑に包まれた狭い山あいを曲がりくねりながら
高雄・梶尾高山寺の前を通り抜け、北山を目指す 2015.6.16.







2015.6.16. 周山街道 中川



2015.6.16. 周山街道 中川



2015.6.16. 周山街道 中川





この北山の奥には 芦生台杉などと呼ばれる山中で自然に育った巨樹が幾つ
もありますが、庭木用として育てられている北山台杉を見るのは初めてです
庭木としての北山台杉の需要が高く、中川周辺の街道筋で 庭木用として育て
られている「北山台杉」の畑をみかけました
磨き丸太とは違う新しい産業。でもこの台杉を育てるのも何十年の仕事です



周山街道「中川」から北山を巡って 周山から亀岡へ





Google Earthより 桂川が流れ下る亀岡盆地



山中に突然現れた道路建設地 今 新名神など箕面の奥では山中ながら大規模開発が進む

